

# Akashi Shimizu

兵庫県立明石清水高等学校 同窓会

# 清湧会

AKASHI SHIMIZU Senior High School News



2017.2  
February

vol.3

発行日：平成 29 年 2 月 発行：兵庫県立明石清水高等学校同窓会

- 同窓会会則 ..... 2
- ごあいさつ ..... 3
- 海外で活躍する卒業生 ..... 4
- 企画委員長あいさつ ..... 5  
市内 7 校の同窓会の交流活動  
母校支援の活動事例
- 学年同窓会開催報告 ..... 6
- 会計報告・事業計画 ..... 8
- 情報委員長あいさつ ..... 9  
清湧会役員  
同窓会ホームページのご案内
- 母校だより ..... 10
- 同窓会を開催しませんか? ..... 12  
広報委員長より



同窓会 HP



29回生写真



思い出の校舎

## 35回生 入会おめでとうございます!



# 同窓会会則

(名称)

第1条 本会は兵庫県立明石清水高等学校同窓会と称する。

(事務所)

第2条 本会は事務所を兵庫県立明石清水高等学校（以下母校）内に置く。

(目的)

第3条 本会は会員相互の親睦を図り、母校の向上発展に寄与することを目的とする。

(会員)

第4条 本会の会員は次の通りとする。

- (1) 正会員-母校卒業生、または、母校に1年以上在学したもので、役員会の承認を経たもの。
- (2) 準会員-母校在校生
- (3) 特別会員-旧・現職員（正会員はのぞく）、または、本会の特に関係の深いもので、役員会で推薦したもの。

(役員)

第5条 本会の役員は、会長1名、副会長2名、会計2名、監査2名、常任理事若干名、書記2名、顧問若干名、理事若干名、幹事若干名とする。

(役員を選出)

第6条 本会役員を選出は次の通りとする。

- (1) 幹事は、卒業時の各クラスから2名選出する。
- (2) 理事は、幹事中から各回生毎に選出される代表幹事2名をあて、校内理事（母校在職中の正会員）を加える。
- (3) 常任理事は、理事又は正会員の中から選出し、校内理事を加えるものとする。
- (4) 会計は、会長が委嘱し、役員総会の承認を得るものとする。
- (5) 会長・副会長・監査・書記は、役員会で正会員の中より選出する。
- (6) 顧問は、母校校長及び、特別会員中から若干名と、旧会長、副会長及び役員総会で推薦した者を会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第7条 本会役員の仕事は次の通りとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、本会の会務を統轄する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その任務を代行する。
- (3) 常任理事は、本部会務をつかさどる。
- (4) 理事は、会務を管掌し、本部と回生別会との連絡にあたる。
- (5) 幹事は、回生別会の会務をつかさどる。
- (6) 会計は、本会の会計事務を担当する。
- (7) 監査は、本会の経費の監査を行い、本会の財政を管理する。
- (8) 書記は、本会の記録を担当する。
- (9) 顧問は、本会の重要事項について相談を受ける。

(役員任期)

第8条 本会役員任期は次の通りとする。

- (1) 会長・副会長・常任理事・理事・会計・監査・書記は2年間とし、顧問及び校内理事は1年間とする。ただし、再任することが出来る。幹事の任期は原則として終身とする。
- (2) 役員はその任期の満了後も、後任者の就任するまではその任務を行う。
- (3) 役員に欠員の生じたときは、補充し、その任期は、前任者の残存期間とする。

(事業)

第9条 本会は目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 会員の集会
- (2) 会誌・会員名簿の発行
- (3) 会員の互助及び慶弔
- (4) 母校の後援
- (5) その他目的達成に必要な事業

(会議)

第10条 本会は次の会議を行う。

- (1) 総会は、役員総会で必要と認めた場合に開く。
- (2) 役員総会は、本部役員と各回理事によって構成され、総会を代行し、毎年1回母校で開き、議事を審議し役員を選任を行う。議決は、出席役員の過半数でこれを決する。必要あるときは、会長、または理事の提案により、臨時に開くことができる。
- (3) 本部役員会は、会長、副会長、常任理事、会計、監査、書記で組織し、会長が随時招集し、緊急事項を審議する。
- (4) 回生幹事会は、原則として、毎年1回開く。

(会費及び会計)

第11条 本会の正会員は定められた会費を本会に納入する義務を負う。

- (1) 会費は、通常会費と臨時会費の2種とし、通常会費は、準会員として在学中に一定額積立てたものを充当する。
- (2) 臨時会費は、特別出費に際し、会長が役員総会の承認を得て、拠出を定めるものとする。
- (3) 会計年度は、毎年4月1日より、翌年3月31日までとする。

(支部準則)

第12条 本会は、会員多数在住の地域には、支部を設けることが出来る。

- (1) 支部を設置するときは、支部会則、会員の氏名、住所、卒業年度を記載した名簿を添えて、役員総会の承認を得ること。
- (2) 支部の名称は、明石清水高等学校同窓会〇〇支部とする。
- (3) 支部は、一定の事務所を設け、支部役員を置き、通信、会計簿の事務を担当処理しなければならない。
- (4) 支部は会員の移動があった時は、直ちに本部に報告しなければならない。
- (5) 支部は、支部の維持に必要な支部会費を徴収することが出来る。
- (6) 支部の規則の変更、または解散等、重要な条件は、役員総会の承認を得なければならない。

(会則の改正)

第13条 会則の改正は、役員総会の決議を得なければならない。

(付則)

1. 本会則は昭和58年4月1日より実施する。
2. 昭和61年までは幹事が理事を兼ねるものとする。（平成3.10.27削除）
3. 平成3年10月27日一部改訂。
4. 平成5年8月8日一部改訂。
5. 平成20年9月27日一部改訂。

## 1. 本部運営活動細則

第1条 会議参加に伴う補助について

同窓会活動に伴い各種会議（定例役員会、本部役員会、同窓会入会式 など）及び公式打合せへの参加時には交通費及び食費を含めて以下の補助を行う。

対象者：同窓会正会員

補助額：一律（一人）2,000円（交通費・食費含む）

補足 交通費が上記を超える場合は、その不足分について上限20,000円を限度に補助を行う。ただし領収書は必ず必要とする。

## 2. 母校後援活動細則

第1条 クラブ活動に対する記念品授与について

学校指定のクラブ活動において、全国大会レベル以上の大会出場チームに対して記念品の授与を行う。

対象者：大会出場のエントリメンバ

記念品額：1個 上限2,000円

第2条 クラブ活動に対する交通費補助について

学校指定のクラブ活動において、全国大会レベル以上の大会出場チームに対して交通費の補助を行う。（クラブ顧問へ支給し分配）

対象者：大会出場のエントリメンバ+マネージャ2名

補助額：一律（一人）2,000円（交通費・食費含む）

補足 交通費が上記を超える場合は、その不足分について上限10,000円を限度に補助を行う。ただし領収書は必ず必要とする。

## 3. 慶弔規定

第1条 同窓会員への慶弔金に関しては、この規定を定めることとする。

第2条 この規定で慶弔金とは、次の2種類をいう。

- 1) 弔慰金
- 2) 災害見舞金

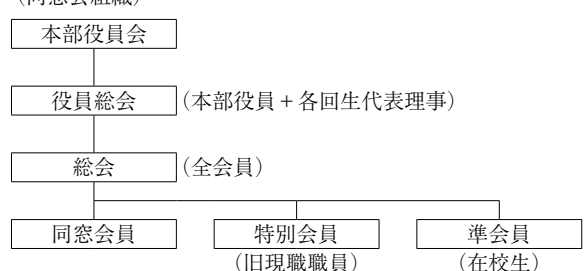
第3条 同窓会正会員・準会員・特別会員が死亡したときは、弔電を行い、供花を贈与する。

- 1) 供花 1対

第4条 同窓会準会員が火災その他不慮の災害のため、相当の被害を受けた時、次のとおり災害見舞金を贈与する。

- 1) 火災 全焼 50,000円
- 2) 震災 全壊 50,000円

(同窓会組織)



## ごあいさつ

同窓会長 山田 裕次 (1回生)

卒業生の皆さん、新たな仲間となる35回生の皆さん、母校の発展と共に同窓会(清湧会)も多くの仲間と共に発展してきました。

私は1回生で、思い起こせば入学時には体育館も無く、プールも無く、また特別校舎も建設中で、田んぼと溜め池との中にボツンと校舎がそびえている、とても寂しい母校でした。何かイベントが有るごとに先生方とともに全員で運動場の石拾いをやったことがとても懐かしく思います。

私も社会人としての経験を積み重ね、家族もでき新たな友達も出ましたが、高校時代に作った友達は、やはりかけがえの無い存在だとつくづく思います。仲間と共に過ごした3年間は二度と得ることのできない、自分の人生にとっても貴重な経験(思い出)であり、間違いなく大きな財産です。この貴重な財産を守り仲間の輪を広げるのが清湧会の役割です。

清湧会では幅広く母校支援を行っていますが、特に30周年記念事業の一環として建設した清湧館は、在校生の皆さんが「元気」よく学習活動やクラブ活動に「集中」し、時に「癒し」を得ながら充実した高校生活を送って欲しい、その様な願いをこめた会館であり、母校の特色作りに大いに貢献しています。

清湧会では情報委員会・広報委員会・企画委員会の3委員会を中心に活動を行っています。情報委員会では清湧会のHPを情報発信



の拠点(情報交換のツール)として、広報委員会では同窓会報又は入会案内の作成や他校同窓会との交流、企画委員会では新企画の検討・推進を行うと共に、会員間(卒業生)の親睦・交流促進や母校発展に向けた様々な支援活動に取り組んでいます。グランド照明・製水機・部活倉庫なども最近行った清湧会支援の一部です。

母校を巣立った13,000人近い仲間が広い社会の様々な分野で活躍しています。清湧会が中心となって多くの仲間が助け合い励まし合える、その様な存在を目指しています。その活動は30年以上の歴史を積み重ね、HPで活動状況などがご覧いただけます。また住所変更、問い合わせなどが行える様になっていますので是非アクセスしてください。また、学年やクラス単位の同窓会を開催する際にはハガキ発送などの支援も行っていますのでご利用して下さい。皆さんの更なる活躍を期待しています。

母校の活躍は、卒業生にとっても大変うれしいことです。卒業生間の親睦活動や母校の支援活動に皆さんのご協力をお願いします。少しでも時間のある時に同窓会活動に参加してみたい又は様々なアイデアを募集していますので、ホームページからどしどしご意見ををお願いします。

## ごあいさつ

校長 山本 茂之

平成28年4月に着任いたしました。どうぞよろしく願いいたします。明石で生まれ育ち、教員となってからは明石北、明石高校にも勤務していました。地元ともいえる明石清水高校での勤務は、大変光栄であると同時に、身の引き締まる思いであります。

明石清水高等学校同窓会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

本校は今年度、創立37年目を迎えました。この間、高校入試制度も総合選抜から複数志願選抜へと改革が進められてきました。現行の制度で学区が拡大され、第3学区複数志願選抜入試も2年目となった平成28年度は、明石市内・淡路地区の中学校から約7割、神戸市西区と加印地区等の中学校から約3割の入学生を迎え、合計30の中学校から入学している状況です。これまで明石市の端に位置していた学校というイメージから、明石市を中心としながらも隣接する神戸市・加古川市・播磨町・稲美町に囲まれた地域の学校として、さらなる発展をめざしていかなければならないと考えています。

特色類型の「人と環境類型」は6期生を迎え、人との関わりの中で、自らの課題を発見し、解決する学びを深化させ、地域に根ざした教育活動を展開しています。多くの特別非常勤の先生方による講



座や体験活動を実施し、時代を先取りした、より一層魅力あふれる特色ある取組を進めているところです。

校舎は、普通科教室棟の第1期耐震化工事が終了し、特別教室棟の第2期工事や管理棟の工事を予定しており、来年度は空調等の施設設備の充実も進めてまいります。

今年度より兵庫県では、県立学校環境充実応援プロジェクトが、スタートしました。県立学校環境充実応援プロジェクトとは、ふるさとひょうご寄附金の応援メニューの1つで、教育の一層の活性化を図るため、学校毎に寄附金活用事業を設定し、学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実等に充てます。本校においては、近畿大会以上の大会で活躍できる部活動を支援するため、トレーニング機器の充実を図りたいと考えています。同窓会の皆様方には、常日頃のご支援に加え、ぜひプロジェクトにご賛同いただけたら、幸いです。詳しくは、学校ホームページをご覧ください。

これからも、生徒一人一人が、それぞれの夢の実現を目指し、高い志と明確な目標をもって、自己の可能性にチャレンジする学校として力強く歩み続けるためにも、皆様方の変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



# 海外で活躍する卒業生



前田 真奈美さん  
(2回生)

もし、外国の人に「わたしは学生です」と『わたしが生徒です』、『駅に車を停める』と『駅で車をとめる』、それぞれ何が違うんですか。」と聞かれたらどう答えますか。

わたしは日本語教師という職業に就いています。大学や専門学校で日本語非母語話者の人たちに日本語を教えています。上の文は実際によく質問を受ける助詞の問題です。

わたしが教えている学生には、日本の大学、大学院への進学を希望するひとたちが多くいます。まったく日本語が理解できないところから始め、学生たちには日本語を知るだけでなく、日本人の考え方を理解したうえで、日本語が使えるようになってもらうことを目標として教えています。

日本語教師という仕事、驚きの毎日です。もうこれ以上驚くことはないだろうと思っても、新しい学生が来ると、違う驚きがあります。国が異なると、国は同じでも地域が異なると、年代が違っていると、暮らし方はもちろん、考え方もまったく違います。

高校を卒業したばかりで来日する学生も多いです。たったひとりで海外暮らしです。言葉はまったくわかりません。お金もあまりありません。みなさんならどうですか。わたしはいつも「勇気あるなあ」とただただ感心します。わたしは無理でしたから。でも、同時に彼らを心からうらやましく思います。17歳、18歳で異文化を体験できるんです。その気になれば吸収することは無限大です。世界



フランクフルトの金融街と大聖堂



ドイツ三大名城のひとつ Burg Hohenzollern - ホーエンツォレルン城



モノトーンの街 Freudenberg - フロイデンベルグ



フランクフルト近郊の街 Heppenheim - ヘッペンハイム

は広いと実感できるんです。

学生を地元の松江の海に海水浴に連れて行ったときのことで。学生のひとりが「先生、水が塩からい!!」と言った言葉を聞いて、雷に打たれたような気持ちになりました。自分にとっての当たり前が、他の人にとっては当たり前ではないんだと、改めて学生に教えられました。そして、「まだまだ知らないことがいっぱいあるぞお」と痛感しました。

実は今、いったん仕事はお休みし、ドイツで暮らしています。見られるもの、経験できること、時間が許す限り動き続けようと思っています。まだまだ知らないことだらけですから。



吉田 祐介さん  
(7回生)

皆さんこんにちは、7回生の吉田と申します、インドのチェンナイからお便りさせていただきます。

私は当校卒業後、某大学に進学し関西圏に居たいという思いで関西系の会社に就職しました。当会社のパンフに「国際」と表記が多数有り、若かった当時この「国際」という言葉に非常に惹かれ、海外に出た事も無いのにどこか海外への憧れだけで入社しました。

入社7年目でドイツへ赴任、その後チェコ、オーストリアへ移り計9年の海外駐在生活を経て東京へ帰国、その6年後に再登板として今度はインドへ赴任となり現在海外生活10年目を迎えております。

最初のドイツで感じた事は日本に居ると海外イコールアメリカと感じていたものが全くアメリカの存在を感じず、また英語も汎用しておらず面食らいました。本当に一旦外に出てみないとわからない、また海外から見た日本がどう映っているのかも感じ取る事が出来て良かったと思います。又同じヨーロッパ内でも国によって日本に対する感情が異なるのも面白かったです。

現在はほとんど変わってインドのチェンナイに居ります。以前のヨーロッパとは全く異なる地で生活環境は厳しいですが、毎日刺激的な生活を送っております。

車、バイク、リキシャー、牛、犬、人が一斉に交差点になだれ込み大渋滞、信号が機能していません、車の逆送も日常茶飯事です。人が一番優先順位が低く日本とは全く逆です。また何度も食あたりを起こした打ち回りました。

日本では水道を捻れば普通に出てくる綺麗な水がこちらにはありません。うがい、歯磨きは常にペットボトルの水を利用します。非常に不便ですが、日本の当たり前が海外では当たり前では無い場所がある事がわかります。

自己主張が強く、おしゃべり好き、周りを見ずに自分で突き進む



インド人に時に辟易とし、また時にはインド人に生まれ変わりたいと思う今日この頃です。

最近では高額紙幣が突然使用禁止になったり、神様と崇められた州首相が亡くなり300人近くが後追いで亡くなったり、大型サイクロン襲来で1週間停電が続いたりとは何が起ころんだ、と思ってしまうのですが楽しんでおります。

自分を厳しい環境に置いてこそ見えてくるものがあります。また限界も見えますし出来る事、出来ない事がわかってきます。努力すれば出来るようになることは前向きに取り組み、将来へ備えます。

世界は広いです。ネット社会、グローバルゼーション、日本に多数の外国人が来て、TVでは外国人や海外を取り上げた番組が視聴率を取り日本も国際化の波が来ています。若い現役の方々には是非海外へ出て現在の広い世界を見て、感じて自分の感性を磨いて頂きたいと思います。その為には今から出来る準備をしましょう。卒業生の方々も海外、外国人に興味を持ち自身の見識を広げ活動範囲を拡大して頂きたいと思います。

最後に遠い南インドから現役生の活躍と卒業生の発展をお祈りしております。



## 企画委員会より

委員長 千住 啓介 (13 回生) 明石市市議会議員



それぞれの想いを描きながら希望へと歩まれる事かと思えます。ご卒業おめでとうございます。卒業生に『アンパンマン』の作者であるやなせたかし氏の詩を贈りたいと思います。

### 「ぼくの生き方」

ひとは何のためにうまれたか  
ひとはひとをよろこばせるために生まれた  
なぜなら  
この世はさびしくてつらい  
人生はとても速く過ぎる  
今日の紅顔 明日は白骨  
それならば  
なるべく楽しく生きたい  
ひとの最大のよろこびは  
ひとをよろこばせること  
なくさめあって生きていくこと

喧嘩なんかはとんでもない  
それは人生の無駄づかい  
と ぼくは思ったが  
よろこばせるのが  
むずかしい  
美しく生まれたひとは  
それだけでひとがよろこぶ  
歌のうまい人は  
歌えばよろこぶ  
ぼくは  
みかけもよくない うーん 残念!

作 やなせたかし

才能もない  
(中略)  
ぼくは絵本や  
童話や漫画をかい  
それでもひとく下しくそで  
面白いですか  
よろこんでくれますか  
ただそれだけでかき続けた  
(後略)

社会とは、それぞれの担いを全うしあい、繋がりがあって構成されています。即ち皆様も社会の一員であるのです。そうであれば、やなせたかしさんのように、自分のそれぞれの天分を活かし他者を喜ばせて頂きたく思います。その先にきっとそれぞれの『幸せ』があると思います。ご卒業おめでとうございます。

## 市内7校の同窓会の交流活動

清湧会では母校の発展は勿論のこと同じ明石の地で学んだ仲間として、他校の同窓会とも交流を深め、我々が学んだ明石地域全体の発展を願っています。

例年グリーンヒルホテルで、他校の活動に対する意見交換会に加え懇親会を賑やかに開催しています。

他校の取り組みを参考に清湧会としても様々なアイデアを取り入れ活発な組織にしたいと考えています。



- ・同窓会館の利用状況、会報や同窓会名簿の作成状況
- ・注力している同窓会活動や母校への支援活動

## 28年度母校支援



第二グラウンド照明

## 母校支援の活動事例

清湧会では母校の特色作りに向け様々な角度から支援を行っています。

30周年事業の一環として建設した清湧館や第一グラウンドの照明設備など大型設備の支援から猛暑に備えた製氷機の購入やグラウンド整備の備品購入などかゆい所に手が届くような細かな支援を行っています。

母校の活躍は卒業生にとっても誇らしいことでもあり、引き続き母校を応援していきます。



同窓会館



第一グラウンド照明



部活用倉庫



製氷機



グラウンド整備用備品





# 22回生 学年同窓会

2015  
NOV.14th

平成27年11月14日 (土)  
ホテルキャッスルプラザ

今回、学年同窓会を初めて開きました！

12年振りに昔の友達に会い、全く誰だかわからなくなってる人、全く変わってなかった人、先生方の久々に見る容姿の変わりようには凄く驚きました！

会が始まってからは、近況報告をしたり、昔のエピソードを語ったりと他愛もない話でスタートして、昔の映像や、来られなかった先生方のビデオレター流したりしてたら、あっという間に終わった感じがしました！

往復ハガキの郵送、集計のサポートがあり、大まかな人数が分かり、ある程度の段取りが出来たことに凄く助かりました！

幹事として開催したのですが、当時、連絡先をクラス幹事の全員と取ってなくて、一人でほぼ動いて、色々と苦勞したので、開催する際は、連絡を取り合って、協力をして進めていくことをおすすめします！実際、開催するとなると、面倒だし、苦勞することもあると思いますが、皆の笑顔や、感謝の言葉で、やってよかったと充実感に浸れること間違いなしです！

凄く楽しかった一時だったので、皆さんも是非同窓会を開いて、旧友や恩師と再会をしてみてください！

浮田 政樹







## 29回生 学年同窓会

2012  
FEB.19th

平成24年2月19日(日)  
ホテルキャスルプラザ

この度、私たち29回生が開催した同窓会の紹介をさせていただきます。想定していたよりも盛大な同窓会となりました。

高校卒業からまだたった1年ですが、社会に出ている者や大学に通っている者、それぞれが夢に向かい成長し、大人になっていました。

スーツやパーティードレス、清水高校の制服での参加を呼びかけました。ダンス部による舞台や司会からのお話、思い出話に花を咲かせながらの豪華景品付きビンゴゲームをしたりなど大変盛り上がりました。

お世話になった先生方にもお越し頂きました。卒業してまた違った視点での先生方とお話は、凄く楽しかったです。

是非30回生のみなさんにも卒業翌年に同窓会を開催していただき、清水高校の伝統の1つになればいいと思います。

(世話人：迫田 浩輝/沖由 里菜/安達 周平)



平成27年度 決算報告

一般会計  
(収入の部)

科目	予算額	予算済額	差額	備考
繰越金	11,557,110	11,557,110	0	
同窓会費	3,283,200	3,283,200	0	会費300円
雑収入	100,000	110,893	10,893	一般会計預金利息 他(駐車場代:100,000/ケータールポイント:9,000)
合計	14,940,310	14,951,203	10,893	

(支出の部)

会議運営費	100,000	16,000	84,000	総会・役員会等・会議費
需用費	20,000	1,651	18,349	事務用品費
通信費	50,000	7,086	42,914	切手・はがき等
渉外費	100,000	47,100	52,900	他団体との渉外費
印刷費	300,000	267,177	32,823	清湧会入会案内/総会要項
旅費	20,000	0	20,000	校外での会議参加旅費等
職員費	30,000	30,000	0	専任職員費
光熱費	50,000	26,300	23,700	税金・維持管理費等
慶弔費	20,000	65,432	-45,432	銭別・香料等
小計	700,000	460,746	239,254	
母校後援費	850,000	309,364	540,636	1年おゆみ賛助/その他
諸費	20,000	0	20,000	諸経費
本部活動費	400,000	260,000	140,000	記念品授与/HP維持
予備費	200,000	0	200,000	新規事業企画・活動費
小計	1,470,000	569,364	900,636	(次年度母校後援費に繰越し)
合計	2,170,000	1,030,110	1,139,890	

(一般会計集計)

科目	予算額	予算済額	差額	備考
収入額	14,940,310	14,951,203	10,893	
支出額	2,170,000	1,030,110	-1,139,890	
特別会計へ	0	0	0	
差引残額	12,770,310	13,921,093		

特別会計 (定期預金)

(収入の部)

科目	予算額	予算済額	差額	備考
繰越金	0	0	0	
一般会計から	0	0	0	
合計	0	0	0	

(支出の部)

該当なし	0	0	0	
合計	0	0	0	

(特別会計集計)

収入額	0	0	0	
支出額	0	0	0	
差引残額	0	0		

平成27年度 会計監査報告

(財産目録)

一般会計 (普通預金)	13,921,093
特別会計 (定期預金)	0
合計	13,921,093

平成28年度 予算

一般会計  
(収入の部)

科目	予算額	前年度予算額	差額	備考
繰越金	13,921,093	11,557,110	2,363,983	
同窓会費	3,283,200	3,283,200	0	会費300円(前年度実績を予算化)
雑収入	100,000	100,000	0	預金利息 他
合計	17,304,293	14,940,310	2,363,983	

(支出の部)

会議運営費	100,000	100,000	0	総会・役員会等・会議費
需用費	20,000	20,000	0	事務用品費
通信費	50,000	50,000	0	切手・はがき等
渉外費	100,000	100,000	0	他団体との渉外費
印刷費	300,000	300,000	0	清湧会入会案内・総会要項
旅費	20,000	20,000	0	校外での会議参加旅費等
職員費	30,000	30,000	0	専任職員費
光熱費	50,000	50,000	0	税金・維持管理費等
慶弔費	100,000	20,000	80,000	銭別・香料等
小計	780,000	700,000	80,000	
母校後援費	850,000	850,000	0	1年おゆみ賛助/その他(40周年向け活動)
諸費	20,000	20,000	0	諸経費
本部活動費	400,000	400,000	0	記念品授与/HP維持
予備費	1,700,000	200,000	1,500,000	新規事業活動予備費(同窓会費別)
小計	2,970,000	1,470,000	1,500,000	
合計	3,750,000	2,170,000	1,580,000	

(一般会計集計)

科目	予算額	前年度予算額	差額	備考
収入額	17,304,293	6,914,941	10,389,352	
支出額	3,750,000	2,170,000	1,580,000	
特別会計へ	0	0	0	
差引残額	13,554,293	4,744,941		

特別会計 (定期預金)

(収入の部)

科目	予算額	前年度予算額	差額	備考
繰越金	0	0	0	
一般会計から	0	0	0	
合計	0	0	0	

(支出の部)

該当なし	0	0	0	
合計	0	0	0	

(特別会計集計)

収入額	0	0	0	
支出額	0	0	0	
差引残額	0	0		

一般会計 + 特別会計

一般会計 (普通預金)	13,554,293
特別会計 (定期預金)	0
合計	13,554,293

平成28年度 事業計画

1. 各種同窓会活動

① 定例役員会

- ※役員総会 平成28年11月26日(土曜日) / 母校応接室
- ※本部役員会及び各委員会 適時開催
- ※同窓会入会式 平成29年2月27日開催予定

② 情報委員会 (同窓会ホームページ担当/各種情報発信)

- ※新規企画としてHPに「思い出動画サイト」を検討
- ※自営業者ネットワーク拡大を検討

③ 広報委員会 (同窓会報など広報資料作成担当)

- ※同窓会報・35回生入会案内併号作成予定

④ 企画委員会 (同窓会活動新規企画立案担当)

- ※有識者による公演企画 (同窓会入会式の内容充実)  
活躍する卒業生や有識者による在校生への公演開催企画を検討
- ※未来の自分に向けたメッセージ企画  
卒業時に10年後の自分宛にメッセージを作成  
卒業時の写真など共にメッセージを卒業生に送付 (ハガキ)  
母校との絆を深め同窓会開催の促進を図る。

※クラス/学年同窓会開催促進企画

- 学年幹事及びクラス幹事向けに同窓会開催の促進案内ハガキを発送  
(清湧会による案内ハガキ作成支援などをアピール)

2. 各種母校支援活動

- ① 第二グラウンドLED照明設置  
照明設備が不十分で危険な第二グラウンドにLED照明を設置
- ② 近畿大会など出場クラブへの支援

3. その他同窓会活動

- ① 他団体交流活動  
平成28年8月27日(土) / 市内7校同窓会交流活動  
平成28年10月1日(土) / 東京明石会
- ② 旧同窓会館建設予定地  
今後の活用及び維持管理手法について継続検討
- ③ 平成29年度役員総会  
従来8月~11月開催の役員総会を6月開催で調整

4. 平成28年度 役員交代

- 校内理事4名新任 (合計6名で母校支援体制を強化)



# 情報委員会より

委員長 佐藤健太郎 (12 回生) 明石テレビ



ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。  
新しい旅立ちに、緊張とともに希望に心はずませていることと思います。

20年前の自分を思い出しました。これからのことに対し希望というより圧倒的な不安を多く抱えていた自分。皆さんも少なからずそんな気持ちを抱えているのではないのでしょうか。ただ今思うと、あれはまだわからない未来への漠然とした不安だったのかなと思います。

皆さんは高校を卒業し、大きな社会の一員となるわけですが、これから様々な人や機会に出会うことでしょう。

チャレンジすることを恐れず、関心有ることは何でもやってみてください。そしてやるからにはがむしゃらにやる！ 失敗することも少なくないけれど、経験は間違いなく人を成長させる力があります。

人生はチャレンジの質と量によって決まるようです。そして、たくさんいい経験をしていろんなことが見える素晴らしい大人になってください!! 他の土地にいても「明石」のことを忘れず「明石人」としての誇りをもって頑張ってくださいね!!

さて、私たち同窓会は、明石清水高校での様々な思い出や体験が、皆さんにとって大きな力となることを願い、後輩の学校生活への支援と良い思い出を保つことを中心に活動しています。

その中の同窓会情報委員は、在校生と卒業生の情報の場として、また卒業生の思い出の場となるように今後、同窓会ホームページや Facebook & Twitter で明石清水関係情報を発信していく予定です。

是非同窓会活動を今後注目して下さいね。

そして、卒業の皆さんからも GOODNEWS などがあつたら、どんどんメールや Facebook & Twitter など教えて下さいね。みなさんの先輩や後輩たちが期待しています。

それでは、みなさんが次のステージで、大活躍をされること祈念しております。

## 1. 本部役員

会 長	山田 裕次	常任理事	山添 英敏	寺坂 俊樹	田中 裕一
副 会 長	前田真奈美		小川洋次郎	柴田 成久	佐藤健太郎
会 計	枝澤 洋行		糸原 五郎	安福 元則	千住 啓介
監 査	森北 理史	神田 章宏	岡崎(武薺)真央	川上(花房)祥子	西村 陽子
校 内 理 事	西口 次英	神田 政樹			
	田村 昌路	松本 伸行			
	室井 純也	浅野 文彦			
		國廣 普子			

## 2. 各回生理事

2 回生	石地 大介	前田真奈美	14 回生	松山 英樹	高島(谷本)恵美	26 回生	長濱 訓由	香西友紀子
3 回生	下村(大野)智子	田邊 健一	15 回生	打越 康徳	二星(齋藤)絵美	27 回生	岩田 和浩	小林 優子
4 回生	長江(大野)美子	檜原 篤尚	16 回生	齋藤 美晴	豊田 太一	28 回生	岡 大佑	西田 有希
5 回生	西宮 智	山根(吉田)美香子	17 回生	大土井宏和	秋山(上垣)恵美	29 回生	迫田 浩輝	沖 由里菜
6 回生	木村(田畑)紀子	橋本 英治	18 回生	山崎 陽平	川島(寺嶋)めぐみ	30 回生	吉田 悠希	竹田 未央
7 回生	関山加奈子	柏木 章宏	19 回生	羽山 純平	川上(花房)祥子	31 回生	水澤瑛莉子	山口裕太郎
8 回生	井澤 正人	三谷 味記	20 回生	石生 正美	伴ノ内啓多	32 回生	繁田 英樹	横山 夕貴
9 回生	出口真奈美	赤松 亮輔	21 回生	川上 真幸	眞野(千草)優子	33 回生	竹田 和城	鹿嶽 優彩
10 回生	岩崎 大樹	大森(塩川)千晶	22 回生	浮田 政樹	増本 恵	34 回生	芳田あすか	大崎 潤人
11 回生	河合 康信	菊田(森永)早苗	23 回生	村上(石井)愛子	中尾 勇介	35 回生	竹田 雅敬	森田 春季
12 回生	高山(結城)真由美	横田 敦	24 回生	龍田 光一	長尾 好恵			
13 回生	幸田(大永)真理子	澁谷 大地	25 回生	西村 陽子	岡田 直樹			

## 3. 35 回生 同窓会クラス幹事 (35 回生卒業生数 男133名、女175名 計308名)

3-1	竹田 雅敬	桑山 純菜	3-5	井上 優	河合ひなた
3-2	新井 凌太	平川 歩	3-6	江夏 伸	川村 仁美
3-3	後藤 玲矢	櫻井 文弓	3-7	水野 純希	森田 春季
3-4	江上 啓太	有吉ほのか	3-8	神野 元希	山本 寧奈

## 4. 同窓会会員数

男 6,473 名  
女 6,294 名  
合計 12,767 名

役員

## 清湧会ホームページ 情報満載

URL : <http://shimizu-hs.net/>



住所変更は  
ホームページから!!

どしどし  
リンクして  
自営業者  
ネットワークを  
作りませんか!!

### 同窓会事務局へのお問い合わせ

同窓会への皆様のご意見、ご要望は、学校内同窓会事務局まで、ご連絡ください。

お問い合わせ 078-947-9811 (明石清水高校事務局)



# 母校だより

第21回

## 清湧祭

6/16(木)・17(金)

6/16(木)・17(金)の両日、第21回清湧祭(第37回文化発表会)を開催しました。“彩れ青春!”をテーマに、すべての生徒が貴重な青春の二日間を謳歌しました。1年生の展示、2年生のステージ発表、3年生の模擬店に加え、ダンス部や文化部各々によるステージ発表や展示が清湧祭を盛り上げました。今年度は耐震化工事の影響で、仮設校舎での展示発表、前庭ロータリーにテントを設置しての模擬店と、例年とは異なる形態での実施となりました。来校者の減少や動線の混乱等、心配される要素もありましたが、いざ蓋を明けてみれば、生徒たちの頑張りで例年以上に盛大なものとなりました。



## 2年 修学旅行

日時 平成29年1月11日(水)～14日(土)

場所 北海道虻田郡留寿都村 ルスツリゾートホテル&コンベンション(ノウスウイング)

- ・雪国の大自然に抱かれ、浩然の気を養いながらスキーの技術、マナーを習得すると共に、心身の鍛練を図りました。
- ・社会で求められる公共心を身につけ、集団生活の中で、個人のあり方や規律の大切さを学び、また、共同生活を通して級友との親睦を図りました。

## 陸上競技大会

平成28年9月21日、37回を数える「陸上競技大会」が、明石陸上競技場で行なわれました。途中で雨が降り競技が中断しましたが、時間通りにスムーズに進行することができました。全校生徒がトラック競技、フィールド競技、学年対抗「男女混合リレー」、クラス対抗「大縄跳び」に臨み、記録に挑戦する者、クラスメイトを必死で応援する者など、皆、大いに盛り上がりました。



## 人と環境類型の紹介

### 1 教育目標

「人と環境類型」では「いのちと未来を大切に思い、行動する力を持った人づくり」を教育目標に、地域に根ざした教育活動を行っています。

### 2 各学年の学び

(1) 1学年 1学年では「総合的な学習の時間」に類型独自の内容を行い、地域貢献活動やコミュニケーション能力の向上に取り組んでいます。例えば、地域の方と一緒に緑化活動を行ったり、保育園児を招待して体験授業を実施したりしています。

(2) 2学年 「こころとことば」では、ホスピタリティマインドなどのコミュニケーションスキルの習得に取り組んでいます。一方、「くらしと環境」では、幼稚園実習やインターンシップなどの体験活動を通して、地域の現状と課題について学び、ポスターセッションを通して発表しています。

(3) 3学年 「ジェネリックスキル」では、ディベートを通して、論理的思考力向上に取り組んでいます。一方「コミュニティ創造」では、コミュニティのあり方や課題について学習し、地域課題の解決に向けた「ビジネスプラン」をグループで作成し、発表しています。





# 活躍する部活動

## 水泳部

水泳部は、2年生7名 1年生10名で9月から、新チームをスタートしました。今年は、3年生の泉が個人種目で、またリレーでは男女ともに近畿大会に出場しました。ほとんどの生徒がスイミングスクールにいかず、学校の部活動のみで練習しています。年間通して学校のプールでは練習できません。4月～10月は、学校のプールで練習し、11月～3月までは近隣のスイミングスクールを借りて練習しています。そのため、私たちは、練習場所・時間を確保できるため、しっかりトレーニングができる環境が整っています。清水の水泳部は、「基本を大事にする」ことを大切にしています。とくに難しいことはほとんど言いません。また、自分がどうやったら速くなるか考えています。考えることで人間性も成長し、自ら進んで取り組むようになります。試合でタイムがでないときは、「何がどうだめなのか」しっかり考え次への課題を持ち、普段の練習に取り組んでいます。



## 男子バレーボール部

僕たち男子バレーボール部は、現在20名の部員で、高木先生・長野先生のご指導のもと、東播大会優勝、県大会ベスト4、近畿大会出場を目標に掲げ「気迫」をモットーに日々練習に取り組んでいます。今年度は、インドアとビーチバレーで近畿大会に出場しました。次の大会に向けて、より一層の努力を心がけ練習に取り組んでいます。応援よろしくお祈いします。



## 陸上部

今年度は、松下楓斗が男子100mと200mで近畿IHに出場。ユース大会では、松下楓斗が近畿ユース大会に出場しました。来年度はさらに上位を目指し、部員全員で頑張っていきます。



清湧会ホームページでも  
新聞記事をどしどし紹介中



# 同窓会を開催しませんか？



## 清湧会が同窓会の開催をサポートします！

「学年同窓会を開きたいな～」「最近みんな会ってないな～」といったお声にお応えし、同窓会が学年同窓会を応援いたします。助成内容につきましては、下記の通りです。

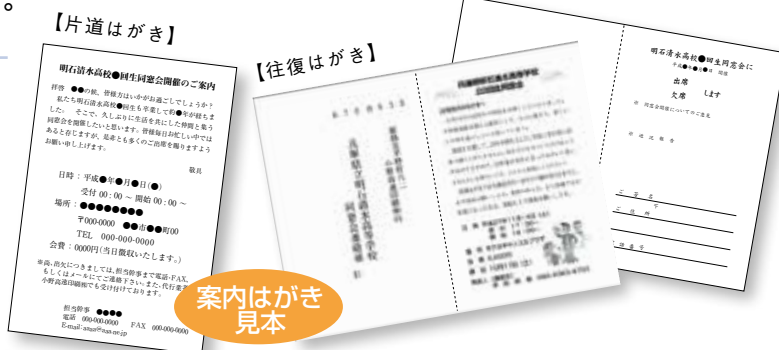
### 助成内容

**対象者** 清湧会会員（現旧職員含む）  
**条件** 学年・クラス・部活単位の同窓会の開催  
開催後に写真及び開催状況の原稿提供をお願いします。  
※会報やHPに掲載させていただきます  
(300字程度の原稿)

**助成内容** ①宛名タックシールの作成支援  
②同窓会開催の案内ハガキ（右見本）の作成支援（往復ハガキ含む）  
※クラス幹事又は理事（代表幹事）による申し込みをお願いします。  
また、同窓会ホームページ（お問合せ）からご連絡下さい。  
※個人情報情報の管理のため住所データの提供は行いません。

### 助成の手続き

本部役員にて承認後、管理委託会社の小野高速印刷(株)にてレイアウト変更及び発送作業のお手伝いをさせて頂きます。  
ドンドン同窓会を開催してください。



## 同窓会開催報告 (29回学年同窓会) (22回学年同窓会)



## 清湧会からのお知らせ

### 「ふるさと納税」で母校支援

ふるさとひょうご寄付金の応援メニューの一つに「県立学校環境充実応援プロジェクト」があります。

これは、教育環境の一層の活性化を図るために学校ごとに寄付金事業を設立し学校の特色作り部活動の応援に充てるためのプロジェクトです。

この、ふるさとひょうご寄付金制度を利用して母校応援をお願いします。

母校の運動部は近畿大会出場を目標に練習に励んでいます。

充実したトレーニング機器の整備を行い、生徒たちが一層の体力強化を図り、近畿大会を目指すために寄付金を役立てます。

寄付いただいた場合は、お住まいの自治体に納められている住民税などから一定限度まで控除される制度も有ります。卒業生の皆さんからのご協力をお待ちしています。

### スタッフ募集中

同総会イベントなどの企画や同窓会報作りなどに興味がある方はおられませんか。

興味は無いけど暇なのでという方も大歓迎、同窓会員ならどなたでも清湧会のスタッフになれます。清湧会は新たな企画と新たな仲間を待っています。

楽しい企画を皆さんと一緒にどんどん考えて行きましょう。

ご意見は

HP (<http://shimizu-hs.net/>) からどしどしお願いします。

平成29年2月●日発行

■ 発行者 清湧会（兵庫県立明石清水高等学校同窓会） 代表者 山田裕次（第1回生）

■ 事務局 〒674-0074 明石市魚住町清水630番地の1  
兵庫県立明石清水高等学校内（担当：松本） TEL (078)947-9811